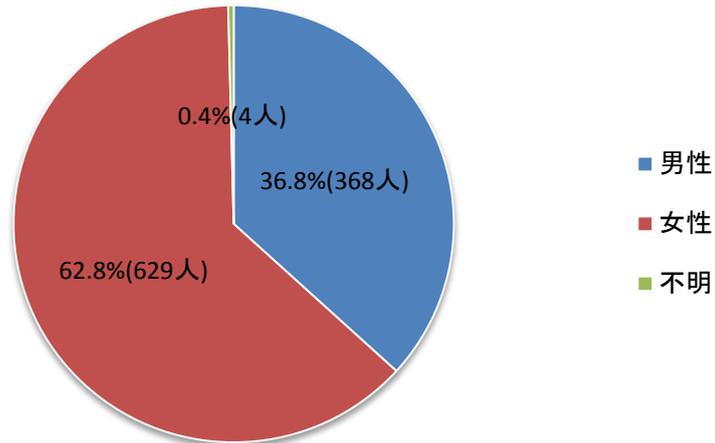


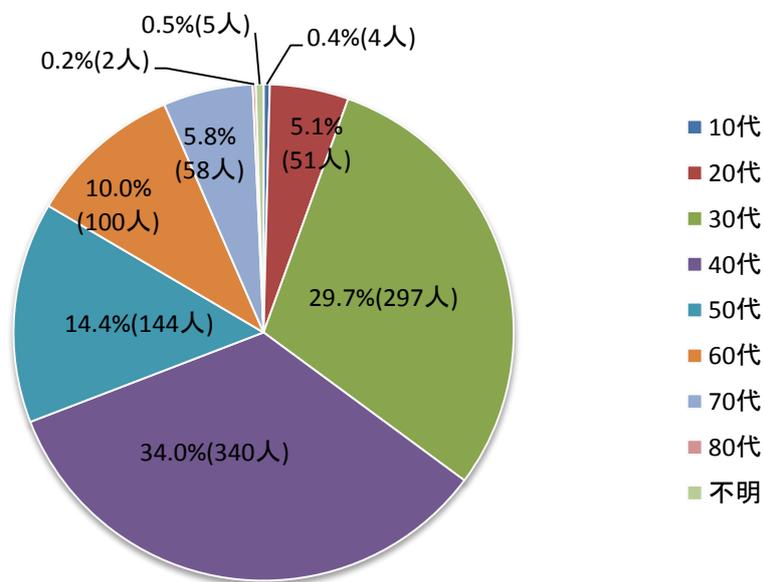
# 第11回eモニターアンケート「広報あんじょうについて」

実施期間 平成28年12月27日 ~ 平成29年1月5日  
回答数 1001 人

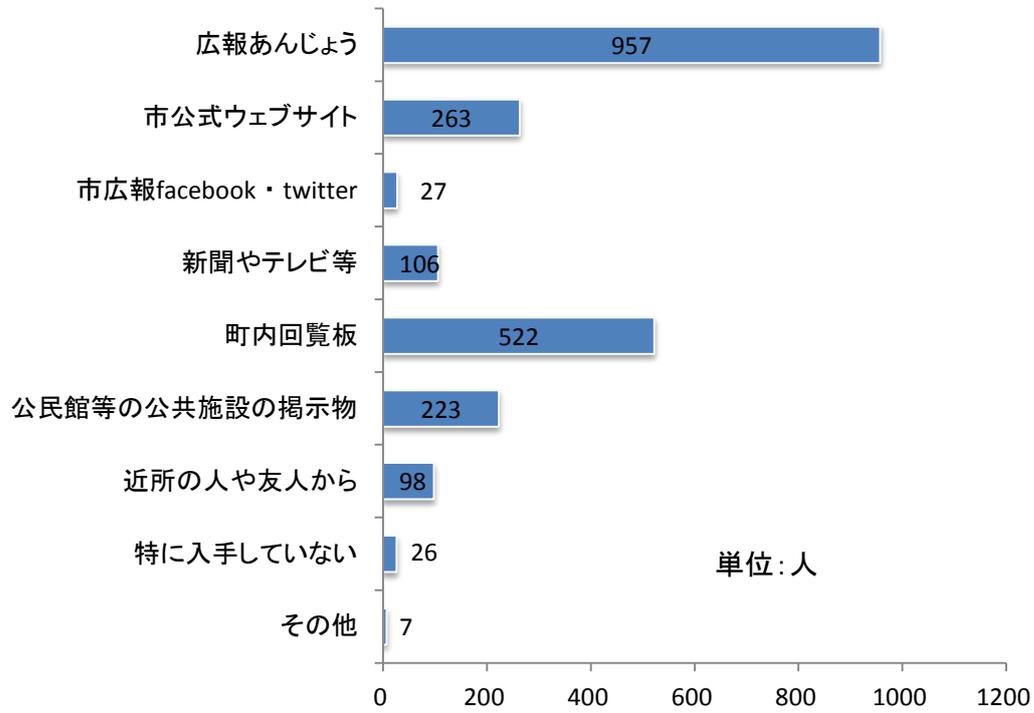
## 性別



## 年代別



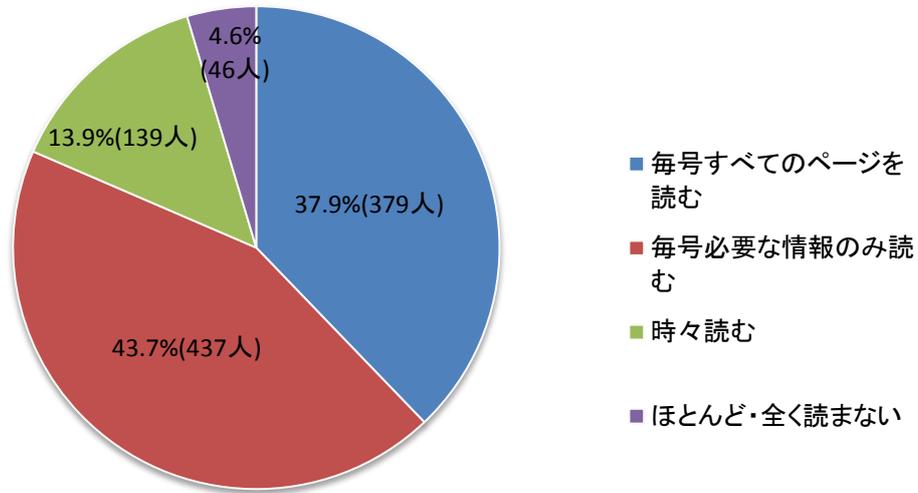
## 問1:市からの情報の入手先(複数回答可)



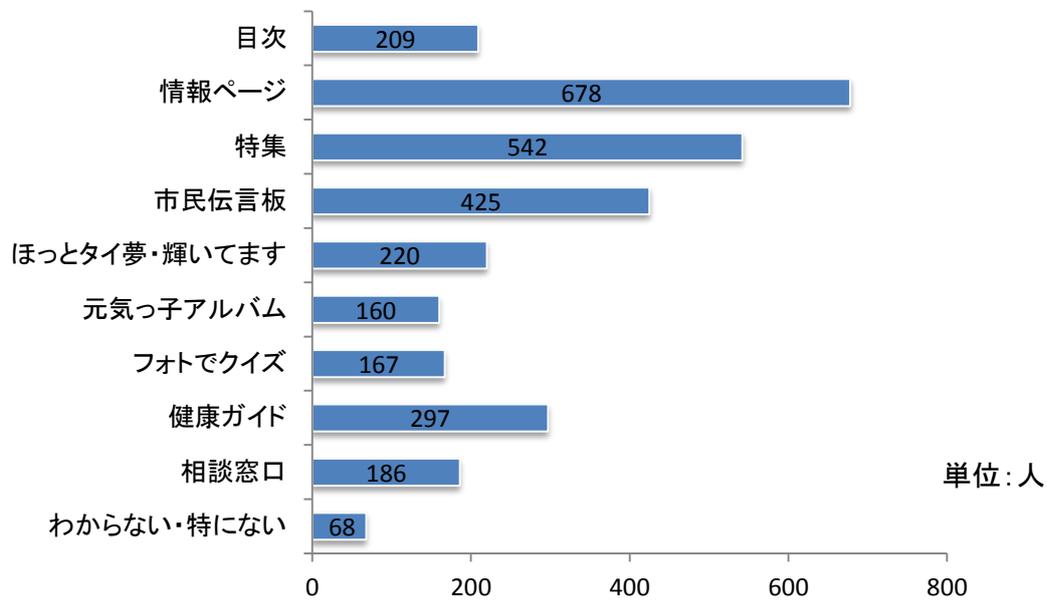
### 【その他意見】

- ・ 学校からの配布物
- ・ 保育園からの配布物
- ・ あんみつ
- ・ Webニュース
- ・ キャッチ
- ・ FM

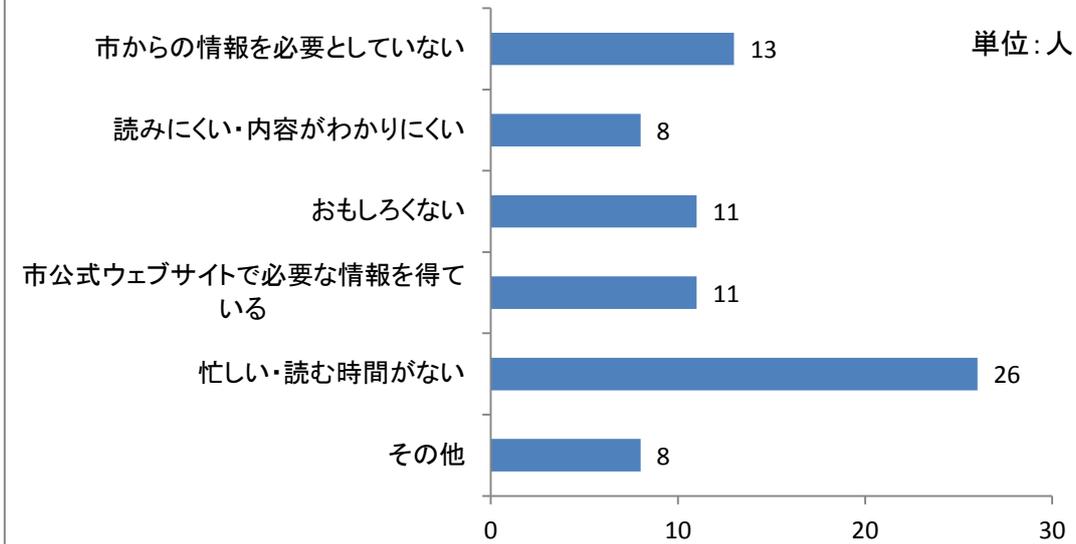
## 問2:広報あんじょうを読む頻度



## 問3:よく読むページ(複数回答) (問2で「読む」と回答した人)



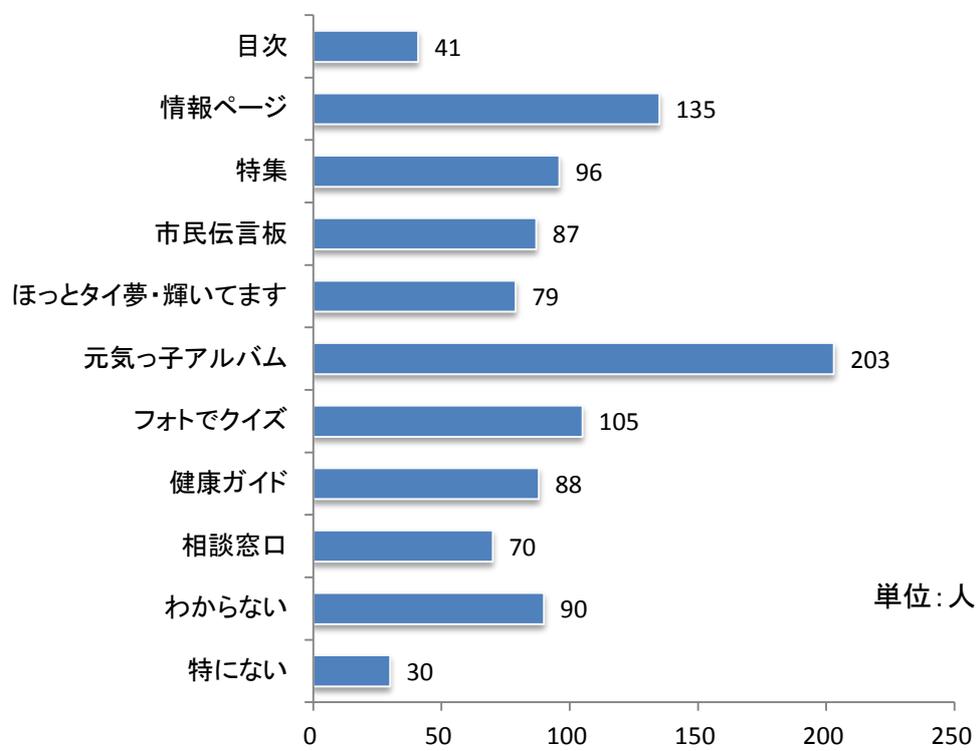
## 問4:広報を読まない理由(複数回答) (問2で「読まない」と回答した人)



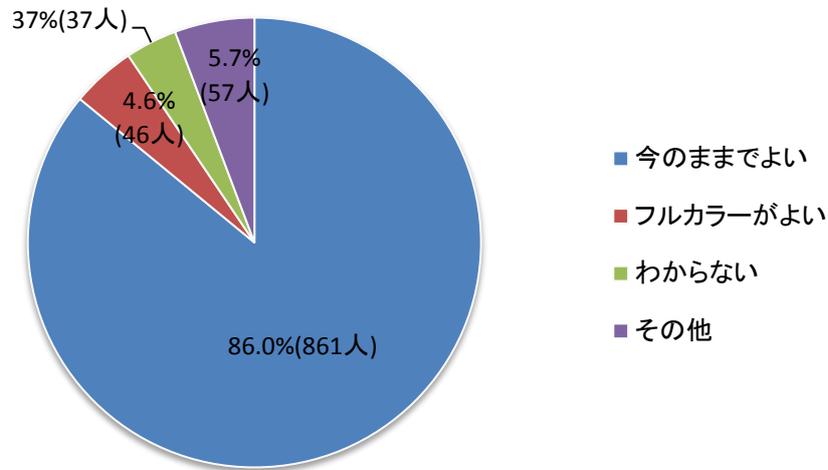
### 【その他意見】

- ・見たことがない
- ・年寄りが読むだけ、自分が映ったときは見る
- ・情報の量もスピードもインターネットに劣るため
- ・親が独占する
- ・来ない
- ・行事の活動報告が多く、魅力を感じられない。
- ・内容がいつも一緒のイメージ
- ・興味がない

## 問5:役に立たないと思うページ(複数回答)



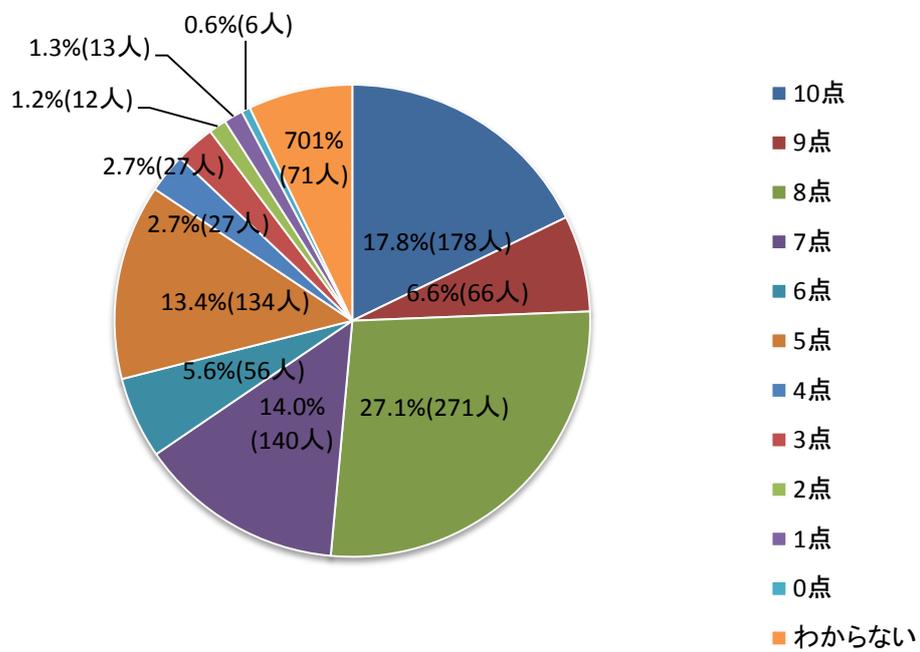
## 問6:広報あんじょうの2色刷りについて



### 【その他意見】

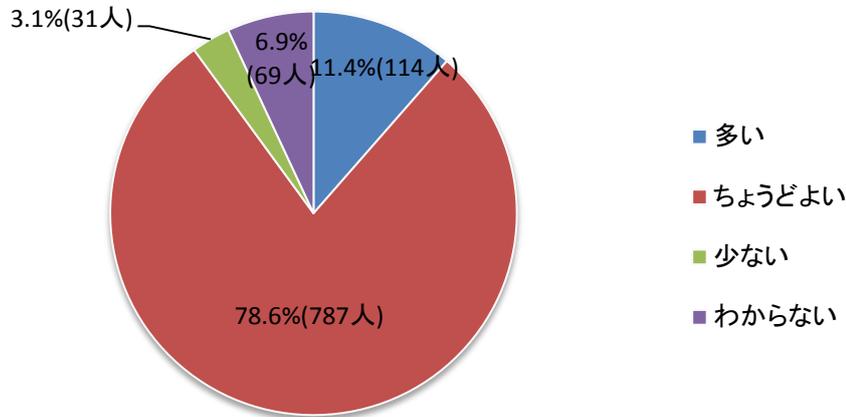
- ・ 1色刷りでも良い。
- ・ カラーは不要
- ・ 経費削減のため白黒で良い
- ・ 経費を安くおさえたほうが良いと思うので、フルカラー印刷の必要はない
- ・ 削れるなら、印刷代も紙代も削ってよい
- ・ すべて2色刷りで構わない
- ・ 必要以上に経費をかける必要はありません。最小限で良いと思います。
- ・ 余分な経費は削り、他に回してもよいと思う。カラーでなくても見るのに支障はないです。
- ・ 表紙も含め全て二色刷で良い
- ・ 1日号も二色刷でよい
- ・ 表紙、裏表紙もフルカラーでなくて良い
- ・ 白黒部分もあっていい
- ・ この表紙はカラーの方がよいと判断したもの。たとえば地域のお祭りとか。
- ・ フルカラーは特別な時だけでいい
- ・ フルではなくても少し色分けすると読みやすいかも。
- ・ フルカラーにすると理解が深まる記事など効果を考えてみてはどうでしょうか。毎月の表紙をフルカラーにする意味は何ですか？
- ・ カラーの方がいいけど高くたるとしたらフルカラーじゃなくてもかまわない。
- ・ ささえねっこの様にweb上ではフルカラーが閲覧できると良いと思う
- ・ 名古屋市は新聞になっている。
- ・ 経費削減で全てモノクロでよい、紙質も全て再生紙ですべき。

## 問7:広報あんじょうの満足度

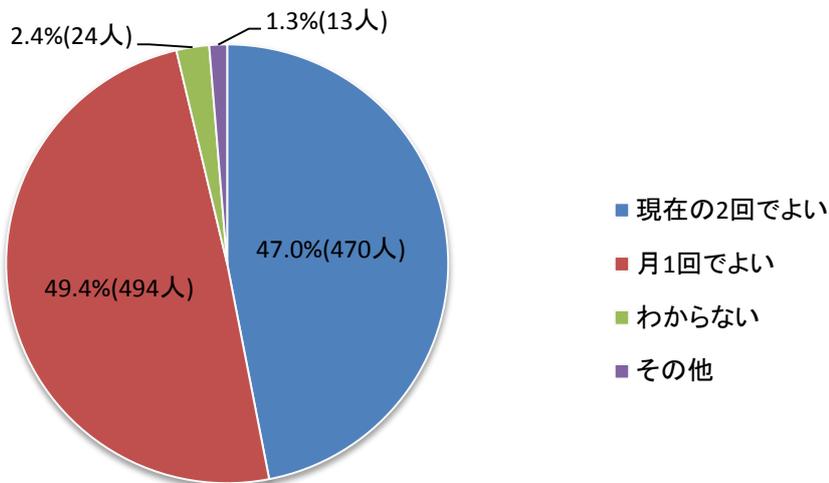


平均点 7.3 点(わからないと回答した人を除いて算出)

## 問8:広報あんじょうのページ数について



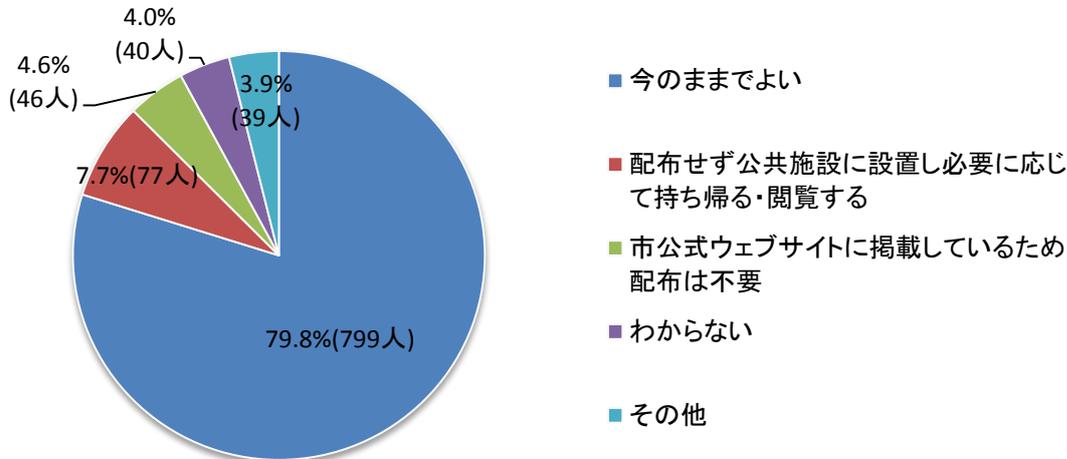
## 問9:広報あんじょうの発行回数について



### 【その他意見】

- ・月1回にして、ページ数を多くしても充分だと思う
- ・月1回かニュースがある時だけでもいいかも
- ・配信する情報がなければ、月1でよい
- ・内容によって1回の時も2回の時もあってよいと思う
- ・2回。1回目は現状どおりで2回目は高齢者が主体
- ・月一度でもそれ以外に適時発行も有りうるのでは。
- ・月2回でもよいが、頁数を8ページ程度に減らすべきだ。スマホとの連携も強化して欲しい。
- ・無駄なので廃止すべき
- ・必要ない
- ・イベントが多い時期だけ月2回にする
- ・もう少し回数を増やせないか
- ・毎週出してほしい
- ・必要ない、即時廃止すべき

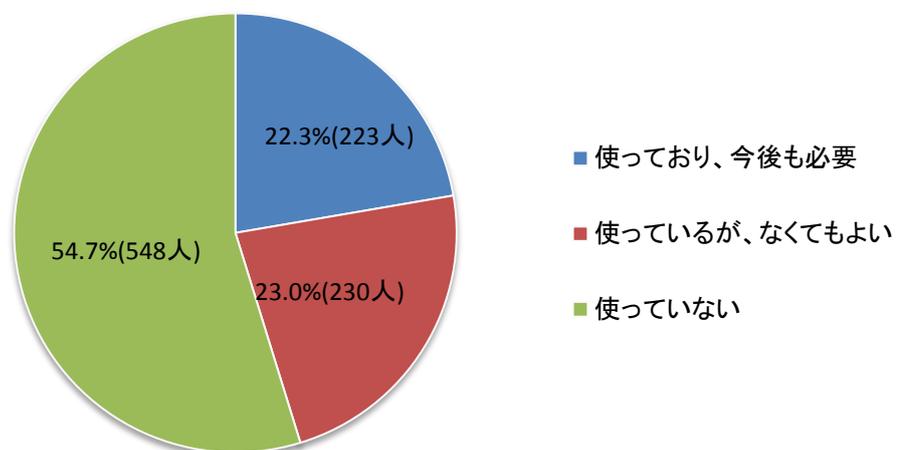
## 問10:広報あんじょうの配布について



### 【その他意見】

- ・ 回覧版につけて回し、各家庭でそれを取る。
- ・ 回覧板で配布すれば、費用はかからない。
- ・ 経費削減のために、各町内会の回覧板配布にはどうでしょうか？
- ・ 回覧板でまわし、行政費を削減する。
- ・ 町内で回覧板と一緒に配布する(町内会に入っていない人は、配布なしで公共施設等でも閲覧可能でよい)
- ・ 町内会の負担が増えるが町内活動に委託してはどうか？
- ・ 刈谷市では町内会から配布と聞きました。町内会からだ費用削減が出来るのでは？
- ・ 刈谷市のように自治会の班長に配ってもらう。
- ・ 戸別配布は不要だと思う
- ・ 必要ではない世帯には配布しなくてもよいと思う。
- ・ アンケートを実施し、必要とする世帯のみ配布する（経費・ゴミ減量化につながる？）
- ・ 1年更新などにして、年度末などに希望を取り、欲しい家庭にのみ配付するとか…。
- ・ 希望の形を調査して、必要に応じれば良い
- ・ 市の住民票のある世帯に限っての配布
- ・ 選択式で不公平にならないようにする。
- ・ 各配布先に希望の方法を選択してもらう。
- ・ 公共施設に設置でもよいが、高齢者世帯等配布を希望するところもあると思われる
- ・ 費用によるが郵便局に業務委託
- ・ 行政連絡員の役割とコスト次第
- ・ 行政連絡員の経費がわからないため、答えようがない
- ・ 配布にかかる費用によりけり
- ・ もっと安く配付できる手段を探す
- ・ 全戸配布のままでよいが、行政連絡員に関わるコストが不明。VAは？
- ・ 希望する世帯にはメールマガジン方式で良い(その代わり何か特典があると良い)
- ・ 市公式ウェブサイトで十分。ただし、忘れていたときがあるため、メールなどで教えてほしい。
- ・ 毎回ウェブサイトへのリンクをメールやLINEで送付する。
- ・ 希望者のみweb閲覧にしてその代わり特典を用意する
- ・ websiteに掲載されている情報で可、の場合、市税の減免を望みます。
- ・ 紙媒体も欲しいのですが、ウェブサイトpdf形式で公開して、それをメール登録している人に送ってくれると、外出先で思い出して見たいときに役に立つと思います。
- ・ 郵便・新聞受けに投入して頂いているが、他の書類が入っているときに、無理やり突っ込んで折れ曲がった状態の時があり、読みにくくなる。そうした細かい点にも配慮願いたい。
- ・ デンパーク無料チケットは欲しい。が、広報が紙で来ると捨てるのもったいないと思う。

## 問11:広報保存用ファイルについて



## 自由意見(抜粋)

市と市民をつなぐ一番の手段だと思います。イベントの告知を楽しみにしています。

まだ安城初心者の自分にとっては、貴重な市の情報なので、期待しております。

市の情報を得るのに活用しています。なくてもネットで調べられるのですが、必要と感じなければネットで検索することもないので、新しい情報は広報で知ることが多いです。

とても読みやすく、欲しい情報も分かりやすく書いてあるので、このままで充分です。

元気っ子アルバムを毎回楽しみにしています。子どもが掲載された時は保育園の先生や病院の先生、友達などから声をかけてもらい嬉しかったです。見ている方は多いと思います。子どもに限らず写真などを多く載せてもらおうと読む気になります。

広報あじょう、毎号とても楽しみにしています！子育てイベントなどの案内を見て、実際に参加することも多いです。これからも楽しい広報を作っていくてください。

1世帯に1つというのはありがたい。公共施設で閲覧することも良いかもしれないが、いざという時に手元にある事が重要だし、配布された時に必ず見るので、必要ないと思ってる情報でもなにかの時に必要になったりと、わりと重要な読み物です。

もう少し市の情報を多くのおせてもらえると嬉しいです。親子で参加できるイベントなど。同じところの情報が多いので、(図書館、市民プール、公園イベント等)、勿論今のままでも十分ありがたいですが、新しい情報があるともっと広報をみる楽しみが増えます。

イベント案内の箇所を見つけやすく、分かりやすくして欲しい。できれば子供向け、大人のみ参加など。平日、土日など活用させてもらってるが、見落としやすいので。(読んだら申込が終っていた、先すぎてわすれたなど)

不要な記事は止めて1ページでも少なくして欲しいです

堅苦しい内容ばかりで子供や男性が楽しめる部分がない

年齢別コーナーを月一作ったらどうでしょうか？安城が良くなる提案を市民から聞くというコーナーを作ると良いと思います。

乳幼児や小学生が対象の講座が多く見受けられるので、中学、高校生にも参加できる講座やセミナー、体験を紹介して欲しい。広報誌は大人向けの記事が多いので子ども達でも気軽に読める記事を盛り込んで欲しい。

各小中学校のスポーツ大会の成績や部活動紹介などを載せて欲しい。

もっと公共施設の割引券や招待券をのせてほしい

市内のイベント情報を増やして欲しい。いつも同じ案内ばかりでつまらない。もっと市内で活発に活躍している人を紹介し、安城にもこういう人がいるんだ！と伝えて欲しい

市民の声の投稿コーナーがあるとよい。さらに詳細な情報が読めると思う。

たとえば、体育館周りの枯葉を何とかしてほしいことや夜中の暴走族の音の苦情などを相談できるコーナーがあるとうれしいです。

市長の年頭の挨拶や抱負は記載されるが、年間を通じ市長の活動や動向が記載されることが少ない。市長の動向は私たち市民として知りたいところである。市長の動きを知らせてほしい。

<p>内容の検討は毎年行った方がよい。その結果変更がない事もあるかもしれないが、少しづつ変化がないと飽きてしまい面白くない単なる連絡版となってしまう。方向性としては行政から市民への連絡版とするか、読み物的要素を入れた雑誌的にするか、はっきりした方がよいと思う。中途半端は費用的にも理解を得にくい。</p>
<p>安城市も高齢化してます。高齢者向けに特化したページを作ってほしい。(このページさえ見ていたら、生活に支障がないというような)</p>
<p>pdfダウンロード版(カラー)を市役所HPからダウンロードできるようにしては。配布は今のままでもかわまない。表紙の写真も頑張って担当が撮ってきているだろうし、特集の写真も二色刷りでは迫力がないなと思います。全員がカラーを求めているわけではないと思うので、コストかけて全家庭カラーである必要はない。</p>
<p>デンパーク入場券など、特典があるととっても良い</p>
<p>イベントがある月は2回に分けて配られたほうが、よい。日にちの記載が早すぎると、忘れてしまう。デンパークの入場券はとても良い。1年に一回は行く。今後もつけていただきたい。</p>
<p>広報は掲載されている情報の期日が過ぎてしまえば必要なくなるので、保存用ファイルの存在意義を感じない。          広告掲載料を収入に充てているのであれば、ファイルではない別の形でしても良いと思う。          (例えば、クリアファイルなど)</p>
<p>保存用ファイルは使ったことがないので、ファイルは配布せず公共施設に設置して、必要に応じて持ち帰れば良いと思います。</p>
<p>転入した時にファイルがもらえ、それをずっと使えばいい。今回配布があったが、前回のがまだキレイ。1.2年取っておく方がいるのだろうか！いるならば個々でまとめたらよい。</p>
<p>必要な部分は切り抜いたり、メモするので読んだ広報は捨てている。綴じたい人はファイルを購入するようにすればいいと思う。フルカラーの表紙も不要だと思う。市のHPにカラー版を載せてはどうでしょう。</p>
<p>広報安城を不要と思っている人もいると思うので、必要不必要の、登録制にしてはと思う。ゴミの削減にもなると思う。</p>
<p>必要時にウェブ検索できるので、配布は選択制にしても良いかも。</p>
<p>いつも楽しみにしています。ウェブサイトは個人では結局有料ですし、freeWi-Fiの場所を利用するのも大変です。なので紙面で情報が得られるのは嬉しいです。</p>
<p>高齢になるとウェブサイトはなかなか敷居が高いので、手に取ってゆっくり読める活字で続けていただきたい</p>
<p>「ウェブサイトに掲載されているので、広報紙としての配布等は不要」とは思わないが、WEB上と連動した(紙面では伝えきれない事をデジタルで載せるなど、QRコードを載せて誘導するなど)ものにする、と良いと思います。</p>
<p>ウェブサイトは必要な情報を見たい時に見るもの。広報は市が市民に知ってほしいことを伝える手段。役割が違うので、広報をウェブサイトで置き換えることはできない。広報がなくなると、そんなことがあることを知らなかったということが起こると思う。</p>
<p>年齢層を考えると冊子をなくすのは難しいですね。私たち40代以下ならSNSで充分です。</p>
<p>広報を読む人は決まっているため、一部34円＋行政連絡員の配布にかかる給料を考えると読まない人に対して配布することは見直すべきだと思う。例えば、全世帯に配布希望調査を行い希望者のみ配布を行うとムダもなくなると思う。未回答者は配布なしにする旨 文言を書いて周知しておく。また、スマホやタブレットを使ってる人も多いのでPDF等の電子版を作成してメール添付して確認できるようにするのも良いかと思う。とにかく読まない人が多いと思うので現状のままではいけないと思います。</p>

回覧板と一緒に配ればよいと考えます。

いつも思っていて言いたかったが、保存ファイルは資源ごみ行きなので即刻やめるべき。配るだけ経費の無駄。  
配布については、各町内自治会まで市が届け、そこからは自治会で戸別配布するという方法を故郷の市でやっていた。市がすべて戸別配布するよりも多少の経費削減になるのでは？  
ただ、節約するのは良い事だが削減した経費は市民に還元して欲しい。

もう少し広告を載せて、経費削減をしてもいいと思いました。

全て読んでいる人も少ないのではと思います。また、楽しみにしている方もいらっしゃるかと思います。しかし、広報にかかる経費が意外とあるのだと知り、もう少し経費を削り他の費用に回せたらよいのかなとも思います。人気のないページをなくす、または3ヶ月に1回にするなど。市のイベントを知るためにもとてもありがたいので、わが家ではだいたい全てのページに目を通しますが、月に1冊でも十分かと思えます。

経費削減の為、月一回で中身の濃い内容にしてほしい。

情報のページはいいが読者の投稿写真は必要かどうかわからない。意外と経費がかかっているのだなと思った。配布はコストはかかるが公共施設だとなかなか取りに行けなさそうなので、地元のスーパーなどだとまだ持って帰りやすそうな気がします。公民館だよりみたいに子供に関係する堀内公園や講座に関する情報は学校や幼稚園で子供に持たせてもらうのもいいかなと思います。

毎号の配布を楽しみにしております。本文を見ればよいので、目次は必要ないと思います。僅か20頁程度の冊子に、目次を見て頁を開くこともないし、1枚1枚頁に目を通して記事のざっと見だけはします。経費削減になるならば、目次頁は削除してください。

1回に20万円以上の印刷コスト…微妙ですね。それほど緊急性がある配布物とも思えないので月1回にすれば編集にかかる人件費等も節約できると思います。

経費についてお考えのようですが、負担ならば単色刷りにしても希望者のみに配布しても構わないと思います。  
ただ、公民館等での持ち帰り自由のやり方は足が不自由でネットでの広報閲覧の仕方が分からないお年寄りには不親切と思います。

紙媒体がなくなると、情報が入らなくなる高齢者世帯等もあるので、中止はよくないと思う。月に一回で回覧板で配布すれば、配達員の経費は削減できる。町内会に入っていないと基本配布されないが、その人のために、公民館や図書館、市役所などで閲覧できるようにすれば良い。現在、町内会に入らない人も多いが、ごみステーションの清掃問題等もあり、広報誌の配布で、町内会へ入会を促し、確執が軽減されると良いと思う。